

日台介護産業交流サミット 2019 開催報告書

～日台産業協力架け橋プロジェクト～

◆日台介護産業交流サミット 2019

7月23日は、東京ビックサイトにて、高齢者住宅新聞社主催の「住まい×介護×医療展 2019」内にて、オープニングイベントを開催。7月26日は、台湾台北会場（南港展覧会）にて本イベントを開催し、調印式や記念講演、各種プレゼンテーション、個別商談会などを行いました。台湾の衛生福利部陳部長も参加し大盛況のうちに終えることとなりました。

3回目となる日台介護産業交流サミットとなり、「介護がある生活の質をIT技術でどう向上させるか」の表題にて台湾主催の開催となりました。一般社団法人全国介護事業者連盟と強強倶楽部（台湾介護業界団体）による包括的業務提携覚書の締結を行いました。

□23日 「住まい×介護×医療展 2019」 高齢者住宅新聞主催

東京ビックサイト 13時～17時

- 日台事業者による、実践的なプレゼンレーション
- ※独自の取り組みを行う日台の事業者8社が登壇
- 個別商談会



□26日 ATLife 南港展覧会 9時～17時

- 一般社団法人全国介護事業者連盟×台湾介護業界団体強強倶楽部協定調印式
- 日台有識者による講演
- 日台事業者による、実勢的なプレゼンレーション
- ※介事連より、斉藤専務理事、久野理事・永井理事、片山理事、木全幹事（東海支部）、石原幹事（東海支部）をはじめとして20数名の訪台視察団で参加致しました。
- ※27日は、訪台視察団による介護施設見学会がおこなわれました。

